

令和4年度入学生から、 生徒一人1台端末を活用した新たな学びが始まりました！！

都立学校では、全校に無線LANを整備し、教育活動のあらゆる場面において、生徒所有の一人1台端末を活用することにより、一人ひとりの力を最大限に伸ばしていきます。

デジタルを活用した教育

生徒の学びを変革し、主体的・対話的に学ぶ新しい教育を提供していきます。
また、いつでもどこでも学習ができる、学びを止めない環境を提供します。

< 端末を活用した学習等の実践例 >

八丈島でのフィールドワーク（立川高等学校）



ノートのように端末へ書き込むこと（小平南高等学校）



デジタル教材への取組み（雪谷高等学校）



高校段階の学習にふさわしい端末整備の考え方

- ・ 進路実現に向けた資格取得など、学校内外で自由に活用できる端末
- ・ 授業における学びやすさ・教えやすさの点から学校単位で同一の仕様の端末

端末の導入について

- ・ 令和5年度入学生の皆さんには、**原則全員購入**していただきます。
- ・ 端末は**自宅においても自由に活用いただくことが可能**です。
卒業後もそのまま活用可能です。
- ・ 自宅でのWi-Fiなどの安定した**通信環境の確保**をお願いします。

【参考】令和4年度の端末購入補助実績

【高等学校・中等教育学校】

- ・ **保護者負担定額補助** 保護者の負担額が定額（3万円）となるように支援
（対象：全世帯）
- ・ **多子世帯補助** 保護者の負担額（3万円）の2分の1を支援（※年収制限なし）
（対象：令和4年4月1日現在、扶養する23歳未満の子等が3人以上いる世帯）
- ・ **給付型奨学金（端末購入補助）** 保護者負担が生じないように支援
（対象：給付型奨学金対象世帯）

【特別支援学校】

- ・ **就学奨励事業** 保護者負担が生じないように支援

【参考】令和4年度の端末の購入方法

【高等学校・中等教育学校】 保護者・生徒が専用サイトで購入

【特別支援学校】 学校で取りまとめて購入

今後の予定

端末購入の仕組みや購入費用の保護者支援策については、情報教育ポータルサイトや都立高等学校等合同説明会等でお知らせしていきます。